



## かに いし ほたる 鱈石の蛭

24 宮島町境  
室町時代～(中世～)

山口のゲンジボタルは、24代弘世が京都から招いた姫君の哀愁を慰めようと宇治の蛭を取り寄せたことには始まると言われています。この付近一帯は、姫山伝説の美人の魂が蛭となったとの言い伝えとともに、昭和30年代頃までゲンジボタルの名所として親しまれていました。昭和10年(1935)、国の天然記念物に指定されており、現在わが国では最も古い指定となっています。



## かさね いわ 重岩

24 宮島町境

江戸時代の街道絵図「行程記」によると、大内氏の時代、重岩は鱈石町の市恵比寿として祀られ、岩が二つ重なっていることから二つ重なった餅を供え売ようになったということです。毛利氏の時代には、山口にない、萩でも初月に重ね餅を売ようになり、萩では重ね餅に棒を刺し、その餅の穴を通して見ると、あの世にいる親が見えると伝わっているとあります。



## いつくしま じん じゃ 巖島神社

25 宮島町  
1864年(近世)

応永13年(1406)、26代盛見が安芸の宮島から勧請し、現在の県庁の地に祀られました。元治元年(1864)、社地が藩主の御屋形となったことから、現在の地に移されました。この宝殿(多宝塔)は檜作りで、室町時代初期の造営とされ市の指定文化財になっています。



## おおむらます じろう い がく きねん ひ 大村益次郎医学記念碑

26 下小鯖  
1867年(近世)

江戸時代、ここには長州藩の獄舎と処刑場がありました。慶応3年(1867)、大村益次郎がここで処刑された女囚の解剖を行い、藩の医学学校山口好生堂の生徒に見学させ講義をしました。平成11年(1999)、防長における近代医学黎明の地としてこの記念碑と六地藏尊が建てられ、後に大村益次郎と長州ファイブの顕彰板などが建てられました。



## だつ たい しょ し しょう こん ひ 脱隊諸士招魂碑

27 下小鯖  
1870年(近現代)

明治3年(1870)、山口藩では兵制改革が行われ、奇兵隊をはじめとする諸隊に解散帰郷命令が発せられました。これを不服とする隊士が暴動を起こしましたが、常備軍に鎮圧され首謀者がこの地で斬首されました。その霊を弔うために明治26年(1893)、招魂碑が建てられました。碑文は長州三筆の一人、長三洲が撰し自ら書いたものです。



## あゆ かわ よし すけ せい たん ち 鮎川義介生誕地

28 氷上  
1880年(近現代)

明治13年(1880)、氷上に生まれ、山口高校、東京大学工科を卒業後は、芝浦製作所(現東芝)に入社。後に日産コンツェルン(日産自動車、日立製作所など)を創設、戦後は参議院議員を務めるなど政財界で活躍しました。生誕地の碑は、氷上の東泉寺橋近くの民家の片隅にひっそりと建てられています。明治の元勳、井上馨は親戚にあたります。



## み ほり じん じゃ 御堀神社

29 御堀  
1909年(近現代)

御堀の村社八幡宮、氷上の村社氷上神社、金成の村社鏡山神社、御堀の八幡宮の摂社巖島神社を合併して、明治42年(1909)に御堀神社となりました。神殿と幣殿は八幡宮、拝殿と手水鉢は氷上山王社、倉庫は鏡山神社、鳥居は巖島神社から、それぞれ移されたものです。



## うえ き へい の しょうしょうとく ひ 植木平之允頌徳碑

30 新矢田  
1934年(近現代)

植木平之允は、文久元年(1861)、萩に生まれた工学博士で、佐波山隧道を設計した人物です。母の実家植木家を継ぎ、大内村植木奨学資金、植木旅行、理科室一棟寄贈など、大内村を郷里として青年教育に尽くしました。昭和9年(1934)にはその業績を讃えるために頌徳碑が建てられました。児童クラブうえぎ学級は彼の名にちなんだものです。



## きゅう おお うち せん ざ かい どう 旧大内村議会棟

31 高芝  
1935年(近現代)

明治22年(1889)、町村制の実施により御堀、長野、矢田の三村が合併し、大内村が誕生しました。昭和10年(1935)、最初の庁舎の建替えに際し、村民の寄附金1万円を投じて隣の山口市にもない鉄筋コンクリート造りの近代的な建物に生まれ変わりました。戦前の鉄筋コンクリート造りの村役場としては、県内唯一の現存例です。



## やま ぐち し しょう げ すい どうきよく 山口市上下水道局 電気室

32 宮島町  
1935年(近現代)

この建物は、昭和10年(1935)、水道水を象頭山の配水池へ送水するためのポンプ室として建てられたものです。正面入口の石の階段やアーチ窓、スクラッチタイルの壁など当時をしのばせる唯一の建物で、国の登録有形文化財になっています。当時、山口市は上水道の供給開始に際し、その水源を大内村御堀(現宮島町)の伏流水に求めていました。